

平成28年度 継続被災地支援活動「福島県への継続文化支援活動」報告

【福島応援人形劇公演 Part 1】

- 1) 日程 平成28年6月16日(木)～21日(火)  
 2) 場所 福島市の幼稚園、福島市子どもの夢を育む施設こむこむ、二本松市コンサートホールにて人形劇公演を実施。  
 3) 参加劇団 人形劇団野良犬(1名)、沢則行、OHP操作(1名)、劇場スタッフ(1名)  
 4) 公演記録

| 月/日(曜)  | 開演時間  | 会場                          | 公演プログラム   | 観客数                   |
|---------|-------|-----------------------------|---|-----------------------|
| 6/18(土) | 11:00 | 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ           | 人形劇<br>「POHADKY」  | 176名                  |
|         | 14:00 | 福島市早稲町1番1号                  |   | 120名                  |
| 6/19(日) | 13:30 | 二本松市コンサートホール<br>二本松市亀谷1-5-1 | 人形劇<br>「POHADKY」  | 135名                  |
| 6/20(月) | 10:30 | 福島市立大笹生幼稚園<br>福島市大笹生字中南25-3 | 人形劇<br>「みにくいあひるのPすけ」<br>「千匹オオカミ」<br>パネルシアター<br>「カレーライス」 | 24名<br>(子:16、<br>大人8) |

5) 写真で見る公演及び調査記録

①福島応援人形劇公演(福島市子どもの夢を育む施設こむこむ)



- 午前、午後ともにたくさんの方にご来場いただいた。アンケートにも「想像力をふくらませながら観劇できた」「芸術に触れられてよかった」など、こどもはもちろん大人の方にも楽しんで頂けた様子である。
- 終演後には、以前人形浄瑠璃のワークショップに参加したこどもたちがバックステージを見学した。人形にも興味津々で楽しそうであった。
- この支援活動を毎年続けてきた中でそれぞれの事業や公演を通し、人との関わりがどんどん深くなり、福島での活動をさらに盛り上げる要素となっていると感じる。

## ②福島応援人形劇公演（二本松市コンサートホール）



- 二本松での上演は、こどもたちが声を出すのはもちろん、大人も笑い声や拍手をしてくれるなどお客さんの反応がとても良く演者も気持ちよく上演していた様子であった。
- こむこむで舞台を担当してくれていた方が二本松にもスタッフとして来てくれており、スムーズに準備することができた。何よりもスタッフの方々の気持ちの良い挨拶で心が和み、さらには荷物の搬入や片づけを手伝ってくれたり、大笑いしながら稽古を見てくれたりと温かい気持ちで迎え入れてくれたことがとても嬉しかった。
- 終演後にはOHPの操作の解説や裏側をこどもたちに見せ、こちらも好評であった。

## ③福島応援人形劇公演（福島市立大笹生幼稚園）



- 少人数のこどもたちとすごく近い距離で公演することができた。こどもたちはもちろん、先生方も盛り上げてくれ楽しんでいただいていた様子であった。
- 最後には、札幌のボランティアの方々が手作りしたハンドパペットをプレゼントした。